

滝呂児童センター 事業評価表

※事業区分「1」・・・仕様書事業 「2」・・・自主事業(企画事業)

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 R1	令和元年度の参加人数					実施回数 R2	令和2年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価等
					R1 年度	R2 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
乳幼児と保護者を 対象とした事業	1	① 乳幼児クラブ 0歳 ※9月より再開 ・ベビーズクラブ	月2回程度	10回以上			15	141	0	0	128	269	11	94	0	0	85	179	コロナ禍において、親子の絆を深めるふれあい遊びだけでなく、保護者の育児負担及び孤独感の軽減を目的にバランスホール講座や情報交換タイムを展開。高評価を得た。コロナの為に実施回数、参加人数減少。
		② 乳幼児クラブ 1歳 ※9月より再開 ・ぴよぴよクラブ	月2回程度	10回以上	15	13	15	179	0	0	160	339	11	141	0	0	122	263	家庭でできないサーキットを要望により消毒作業を徹底し実施。新聞紙遊びや小麦粉粘土遊びの他、ハロウィン、クリスマス会等の季節遊びをコロナ対策を行い実施。発育に応じた体験でき保護者の評価が高い。
		③ 乳幼児クラブ 2歳 ※9月より再開 ・さんさんクラブ	月2回程度	10回以上			28	460	0	0	355	815	12	72	0	0	62	134	回数増加の要望が多くあり、運動遊びと工作遊びの2クラブ統合。保護者の孤独感軽減を目的に感染予防の上サーキット、トランポリン等家庭できない運動遊びを実施。統合とコロナの影響で実施回数、参加人数減少。
	小 計						58	780	0	0	643	1423	34	307	0	0	269	576	
	2	④ 乳幼児 自主事業 ※7月より再開 ・滝っ子お話し会 ・親子であそぼう ・パパとあそぼう ・保育園交流「若草保育園見学」	適宜	—	15	15	49	217	20	1	183	421	53	288	29	2	248	567	コロナ禍でも安心安全に参加できる自主事業の拡充を求める要望が多くあり、クラブ数を減少し自主事業の実施回数を増加。参加人数も増加。パパとあそぼうは父親の育児参加促進を目的にソフトブロック、エアートランポリン等を用いた運動遊びを実施。親子であそぼうでは運動遊びに加えて粘土遊び、スタンプ遊びを実施。保育園交流として「若草保育園見学」実施。
小 計						49	217	20	1	183	421	53	288	29	2	248	567		

※事業区分「1」・・・仕様書事業「2」・・・自主事業(企画事業)

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 R1	令和元年度の参加人数					実施回数 R2	令和2年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価等
					R1年度	R2年度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計	
児童を対象とした事業	1	①一輪車クラブ ※10月より再開 ・初・中級・上級	月2回程度	6回以上	14	13	13	35	326	0	24	385	10	0	133	0	0	133	児童から一輪車クラブ、ホラキッズクラブの回数増加要望が多く、チャレンジクラブを廃止2クラブに統合。コロナの影響による中止で、実施回数及び参加者の増加に至らず。一輪車クラブは地域行事の中止により練習成果を発表できず参加意欲が低下する児童もいたが、個人技や困難な技の習得を目標に意欲維持に努めた。ホラキッズクラブは大規模事業が中止になる中、児童館まつりについて協議し、芸術秋まつりを開催。クラフトクラブはミネートフィルムを使い飛沫防止シートを職員が制作し、安心安全に努め、女子児童に人気のアクセサリー、キーホルダー、バスホムを作成。
		ボラキッズクラブ (子どもスタッフクラブ) ※9月より再開	月1回程度	6回以上			7	0	92	23	0	115	6	0	65	0	0	65	
		チャレンジクラブ ※令和2年度から廃止	月1回程度	6回以上			5	0	69	1	0	70	/	/	/	/	/	/	
		クラフトクラブ ※9月より再開	月1回程度	6回以上			5	0	81	0	0	81	6	0	87	0	0	87	
		② ボランティア活動 ※8月より再開 ・施設内壁面制作 ・幼児見守り体験 ・施設内外清掃活動 ・高齢者への奉仕活動 「誕生日カード作り」	月1回程度	随時			13	1	33	0	1	35	10	2	38	0	2	42	
	小計	/	/	43	36	601	24	25	686	32	2	323	0	2	327				
2	③ 児童 自主事業 ※8月より再開 ・ぬりえであそぼう、防犯のお話(適宜) ・トランポリン、チャレンジ番付(毎月) ・虫を観る会(中止) (未実施) ・デイキャンプ・ガサガサ探検・星を観る会・年末お楽しみ会・福祉体験	適宜	—	14	13	70	81	429	32	102	644	22	30	172	0	26	228	コロナの為、ガサガサ探検、デイキャンプ等多数の参加者を募る事業を中止、ぬりえであそぼう、チャレンジ番付、トランポリン、防犯のお話等の実施日を複数日に分け参加人数が分散可能な事業を展開。事業カウント方法の見直しにより実施回数減少。	
小計	/	/	70	81	429	32	102	644	22	30	172	0	26	228					

※事業区分「1」・・・仕様書事業 「2」・・・自主事業(企画事業)

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 R1	令和元年度の参加人数					実施回数 R2	令和2年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価等
					R1年度	R2年度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計	
地域・多世代間交流事業	1	① 児童館まつり ・ふれあい夏まつり(未実施) ・納涼工作まつり(中止) ・サンホーム滝呂芸術秋まつり	年1回	1回以上			1	38	76	16	135	265	1	55	69	0	333	457	「ふれあい夏まつり」に代え、コロナ対策をした上での「納涼工作まつり」を企画したが感染拡大の為中止。開催日を9日間に設定し間接的に多世代交流を図る「サンホーム芸術秋まつり」実施。共有スペースに幅広い世代の利用者が制作した手形アート、絵馬、編み物等の作品展示と遊びのブース千本引きで世代交流を深めた。
		② 移動児童館 ・陶彩の径さくらまつり(未実施) ・笠原福祉まつり(未実施) ・滝呂プラプラまつり(延期) ・うながっポーツ2020(中止) ・移動児童老人センター(未実施)	年3回	地域事情に応じて	13	13	3	74	125	9	172	380	0	0	0	0	0	0	地域、他団体と連携し、前年度以上の地域行事参加、「うながっポーツ2020、滝呂プラプラまつり」等の新たな地域行事参加を予定したが、コロナ及び荒天の影響で中止・延期となり未実施。地域の悠光クラブと例年実施の「移動児童老人センター」も中止。再開時に積極的に参加出来るよう、関係機関との連携を維持。
	小 計						4	112	201	25	307	645	1	55	69	0	333	457	
	2	③ 地域・多世代 自主事業 ※12月より再開 ・花餅づくり(12月) ・新春書初め作品展(1月) ・厄除け！ぬり絵作品展(2月) ・春の活動発表会(3月)(未実施) ・合同縁日・ふれあい春、秋まつり・卓球交流会・マジックショー・新春お茶会・節分交流会	適宜	—	13	13	15	132	305	50	946	1433	4	34	104	15	1744	1897	高齢者の利用も多い複合館である為、コロナ感染拡大予防を最優先とし、児童センター利用者と老人センター及びデイサービス利用者が交流を深める「多世代交流会」を中止。複合館の特性を活かし開催期間を10日間程度に設定し、密を回避しながら共有スペースにおいて各世代の利用者が制作したぬり絵や書き初め等の作品を通じて交流を深める「間接的交流事業」を3回実施。参加人数が増加。
小 計						15	132	305	50	946	1433	4	34	104	15	1744	1897		
中学生事業	1	① 中学生ボランティア ・奉仕活動の場の提供(中止)	適宜	3回以上	15	13	17	0	11	63	0	74	0	0	0	0	0	0	コロナの為、多治見中学校「輝き隊」を主としたボランティア招集は1年を通じ見合わせ。自主的に活動を希望する生徒が年間を通じ5名おり、状況に応じて幼児及び児童見守り、壁面制作、事業事前準備、片付け等の活動の場を提供、終了後は活動証明書を発行。
		小 計						17	0	11	63	0	74	0	0	0	0	0	0
	2	② 中学生 自主事業 ・中学生スポチャレバドミントン(11月) フリースロー(2月)	適宜	—	14	13	12	0	19	39	0	58	2	0	5	11	0	16	月1回程度、居場所作りと児童との異学年交流を目的に運動遊びの場を企画。コロナの為中止した月もあり2回実施。バレーボールやバドミントン等の運動遊びを促し、児童と交流する環境づくりに努めた。
	小 計						12	0	19	39	0	58	2	0	5	11	0	16	

※事業区分「1」・・・仕様書事業「2」・・・自主事業(企画事業)

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 R1	令和元年度の参加人数					実施回数 R2	令和2年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価等	
					R1年度	R2年度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		
子育てネットワークづくりの推進	1	① 相談事業 ※7月のみ実施 ・子育て相談日	月1回	月1回以上	14	13	11	5	1	0	4	10	1	0	0	0	0	0	コロナの為相談日は1年を通じ1回。センターが「身近な相談場所」であることを毎月発行する広報やホームページに記載し、育児や学校生活で抱える不安を軽減する場であることを周知。その結果、2年度は来館時や乳幼児クラブ内で43件の相談があった(関係機関に繋げた事案は0件)。	
		② 講習・講演・他連携 ・多治見わんぱくまつり(未実施) ・赤い羽根共同募金配分金事業(未実施) ・歳末助け合い募金配分金事業(未実施)	年3回	2回以上			3	36	40	0	55	131	0	0	0	0	0	0	0	コロナの為多治見ホーイスカウト主催の「わんぱくまつり」や5館合同事業の赤い羽根共同募金及び歳末助け合い募金配分金事業が未実施。収束後に積極的に事業展開出来るよう、関係機関及び他館との連携を維持している。
		③ 母親クラブ ※8月より再開 ・総会及び物品整理(8月) ・奉仕活動(9月) 「おもちゃ点検、消毒作業」 ・講習会(適宜) 「インボディ測定、バランスボールカレンダー作り、ハーバリウム作り」 ・お楽しみ会(12月、2月) 「クリスマス会、バレンタイン」 ・安全活動「防災訓練」	適宜	随時			14	97	46	0	158	301	9	74	30	0	83	187	代表者と協議し、感染予防策を講じコロナ禍前の実施活動を可能な限り実施。クリスマス会、ハロウィンには飲食を伴う活動をお菓子ブーケ工作に変更し活動の場を提供。防災訓練は東日本大震災被災者の協力を得て体験談を紹介し、車いすを用いた避難訓練を実施。7月迄事業を中止した為、実施回数及び参加人数は減少したが、事業内容を維持した結果、参加者から高評価を得た。更に新規会員加入もあった。	
	小 計						28	138	87	0	217	442	10	74	30	0	83	187		
	2	④ 子育て 自主事業 ※9月より再開 ・YYスマイルサロン ※12月より再開 ・なないろひろば	月1回程度	—	15	13	19	33	38	23	96	190	10	22	15	14	67	118	YYスマイルサロン、なないろひろば両事業は参加者と連携し、感染予防に全員で取り組み、障がいを持つ子と保護者や育児に不安を感じる親子が安心して活動出来る場を提供。コロナの為両事業6回中止、実施回数、参加人数減少。	
小 計						19	33	38	23	96	190	10	22	15	14	67	118			

(留意事項) ※「区分欄」は、指定管理者の協定書・仕様書で定められた事業は「1」、協定書等がない自主事業は「2」を記入。

「年度評価欄」は、次の内容で記入。 1:取消等を検討、2:不備が目立つ、3:若干不備あり、4:良好、5:期待以上